

教育内容

～豊かな感性と表現力を育てます。～

幼児期はさまざまな環境と関わることで、感性やそれを表現する力が育つ時期です。

年少児では、リズム楽器を中心とした室内音楽、
年中児ではハーモニカや鍵盤ハーモニカ、
年長児ではマーチングバンドや和太鼓などを取り入れ、
子どもたちが音楽に親しみ、歌や楽器を使う楽しさを
味わうことで豊かな心を育むことを目指しています。



また園外散策や植物の栽培にも力をいれており、
子どもたちに四季折々の体験してもらえるように
保育内容を工夫しております。

自分たちで育てた野菜の収穫や、
花を咲かせたときの喜びを通して、
いたわりや慈しみの気持ちを育てたいと願っています。



～健康な心と体を育てます。～

現代社会では、物的には豊かになり、
便利な生活環境の中で子どもたちが体を
動かす機会が減ってきました。



当園は、子どもたちが健康的で元気な生活が
過ごせるように、天気の良い日は積極的に
外で遊ぶ機会を設けています。

また体を動かし、運動する楽しさが感じられるように
全学年において、幼児体操を取り入れています。
朝は全園児で体操・マラソンをする時間も設けており、
年間を通して体力作りに取り組んでいます。



～好奇心と探求心の芽生えを育みます。～

子どもは、自我の芽生えとともに、
自分の興味のあることに取り組み、
自己を発揮させることに喜びを感じます。

そのため当園では、様々なことに取り組み、
充実した生活を過ごしてもらえるように、
パソコン、英会話、手話なども保育に取り入れています。



また、年中・年長児は週に1度、
クラブ活動(わくわくタイム)の時間を設け、
それぞれが興味のある分野のメニューに参加しています。
(茶道・剣道・フラダンス・手芸・和太鼓・科学遊び など
※内容は変更があります)

